

# 輪

新潟大学附属特別支援学校  
学校便り 第 527 号  
令和 8 年 3 月 18 日発行



## はなむけの言葉

～夢を、自分らしく生きる力に～

校長 大谷 誠

春の訪れを予感させる季節となりました。

小学部 3 人、中学部 6 人、高等部 8 人の卒業生の皆さんに、心からお祝いを申し上げます。御卒業おめでとうございます。

私はこの一年間「夢や希望に向かって挑戦しましょう」と伝え続けてきました。皆さんがそれぞれの目標に向かって、失敗を恐れず一生懸命挑戦する姿に、私はいつも勇気と感動をもらいました。ありがとうございました。

卒業という節目にあたり、改めて皆さんに「卒業後も夢を持ち続けてほしい」とお伝えします。

すなやま祭で高等部卒業生の皆さんが「やりたいこと」「買いたいもの」「なりたいもの」などの夢を語ってくれました。多くの方は、「その夢が叶ったかどうか」という結果に目を向けがちです。しかし、本当に大切なことは、夢を実現することそのものよりも、その夢の実現に向けて皆さんが何を身に付け、どう成長するかという点にあると考えています。

夢に向かって歩むプロセスは、「本当の自分」に気付かせてくれます。何かに情熱を注ぎ、試行錯誤する過程で、自分は何が得意なのか、何に喜びを感じるのかといった、「自分らしさ」が磨かれていきます。たとえ夢の形が変わったとしても、その過程で培った「自分らしさ」は、皆さんの生涯の財産となるはずです。

そして、夢があるからこそ、私たちは新しい知識を取り入れ、困難なことにも挑戦しようという勇気が湧いてきます。夢を追う中で一生懸命に学んだことや、身に付けたスキル、そして「挑戦し続けた」という経験は、お金では決して買えない貴重な自己成長として、皆さんの中に残り続けます。

これから先、もし道に迷うことがあっても、結果を恐れずにそのプロセスを一步步楽しんでください。その歩みそのものが、皆さんの素晴らしい人生を創り上げていくものと信じています。

保護者の皆様、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。また、これまで当校の教育活動に御支援と御協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。このようにお子様が立派に成長されたのは、御家族の深い愛情と、大切な時間を掛けて育ててこられた賜物です。これからも、お子様の成長を見守っていただければ幸いです。

最後に、卒業生一人一人のこれからの歩みが、光り輝くものであることを心より願い、はなむけの言葉といたします。

# 1年間を振り返って～各学部主事から～

## 「18人のパワー！」

小学部主事 眞保 朋佳

今年度の小学部も、18人の力を合わせることで、大きく成長することができました。

最高学級として時間の切り替えを意識し、率先して片付けをしたり、友達と協力して活動に取り組んだり、リーダーとして活躍した3組。ダンスでは一番の輝きを見せ、昼休みには友達や先生を誘って全力で遊んだり、「がんばれ!」「すごい!」と温かい言葉で応援したりして、盛り上げた2組。学校生活に少しずつ慣れ、笑顔いっぱい遊んだり、初めての学習にも好奇心いっぱいに挑戦したりと、毎日を全身で楽しんだ1組。

3学期には、全員が進級を意識し、苦手なことに挑戦したり、できることを更に伸ばそうとしたりする姿がたくさん見られました。それは、身近にたくさんの良い手本があったからこそです。18人それぞれが互いの手本となり、支え合いながら成長することができました。来年度も18人の力を合わせ、さらに多くの輝きと成長が見られることを心から願っています。

そして、子供たちの成長を共に支えてくださった保護者の皆様、今年度も温かい御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。



## 「仲間とともに」

中学部主事 加藤 亮

中学部では、縦割りでの活動を多く取り入れています。それぞれの学年としての役割を持ち、子供たちが互いに関わり合いながら学びを深めることを大切にしています。先輩は後輩を思いやり、後輩は先輩から多くのことを学びながら活動しています。このように活動を継続することで、豊かな心も育まれていきます。今年度も仲間を大切にできる中学部の子供たちでした。温かい雰囲気の中、安心して1年間を過ごせたことを中学部職員一同、大変うれしく思っています。

さて、新年度がもうすぐ始まるとうじています。1年生、2年生の皆さんは、今年度の学びを生かして、更に中学部を盛り上げてくれることを期待しています。4月から高等部に入学する3年生の皆さんは、これまでリーダーとして中学部を引っ張ってくれました。次のステップでも、一人一人が活躍し、すてきな高等部生活を送ることを願っています。

子供たちのたくさんの成長が見られたのも、御家庭での支えがあったからこそです。保護者の皆様、今年度も中学部の教育活動への御理解と御協力をいただき、大変ありがとうございました。



## 「歩み」

高等部主事 畠山 瞳

自分の夢に向かって歩んできたこの一年。楽しかったことも、困難に感じたことも、しっかりと受け止めながら歩み進めてきましたね。行事だけ見ても、みんなで協力して準備を進めたこと、当日に全てを出し切り思いっきり楽しんだことなどたくさんの思い出や経験が頭に浮かびます。しかし、普段の生活の中にも忘れられない思い出や経験がたくさんあるのではないのでしょうか。「〇〇を意識してがんばるぞ」と、自分で決めたことをこつこつと続けてきたからこそ、大切な思い出や貴重な経験を得ることができたのだと思います。あっという間の一年でしたが、それぞれが大切なものを積み重ねてきた一年でした。

頼もしい背中を見せてくれた3年生の皆さんもこれからは社会人ですね。今までどおり、周りの人と協力しながら自分らしく頑張ってください。2年生の皆さん、これからも優しい雰囲気でも盛り上げ、来年度の高等部をリードして行ってください。1年生の皆さんは、次は後輩を迎えますね。この一年の経験を生かし、より一層活躍してくれると期待しています。そして、保護者の皆様、今年度も御支援・御協力いただき大変ありがとうございました。

